

# 令和4年度 開催要綱

## 富山県保育所(園)・認定こども園リーダー研修会

### ～保育・教育の質の向上のために～

#### 1. 趣 旨

近年、子どもや子育てを取り巻く環境が変化し、保育所(園)・認定こども園に求められる役割も多様化・複雑化する中で、現場リーダーである保育所(園)・認定こども園の長には、より高度な専門性が求められるようになっていきます。

本研修は、「制度や政策の動向」「同僚性」「環境づくり」をテーマに、現場リーダーとして子どもや保護者、地域ニーズに対応していくため、保育現場に求められることが今後どのように変わるのか理解を深め、さらなる教育・保育の質の向上に寄与することを目的に開催します。

#### 2. 主 催

富山県保育連絡協議会

※本研修は、富山県保育連絡協議会が富山県から「施設型給付費等に係る処遇改善加算Ⅱに係る研修の実施主体認定」を受けて行います。

#### 3. 共 催 (予定)

富山県、富山県民間保育連盟、富山県保育士会

#### 4. 後 援 (予定)

富山市、社会福祉法人富山県社会福祉協議会

#### 5. 日 時

令和4年12月7日(水) 午後1時20分～午後4時10分  
8日(木) 午前10時30分～午後4時00分

#### 6. 会 場

サンシップとやま 1階 福祉ホール  
〒930-0094 富山市安住町5-21 TEL 076-432-6141

#### 7. 参加対象者 80名程度

- (1) 保育所(園)・認定こども園の所長・園長またはそれに準ずる者
- (2) 中核リーダー及び専門リーダー、若手リーダー
- (3) 県及び市町村保育行政関係者
- (4) その他保育に関係のある者

#### 8. 参 加 費

15,000円(1名) 会員・昼食代(12月8日)込み  
20,000円(1名) 非会員・昼食代(12月8日)込み

## 9. 日 程

### 【12月7日(水)】

12 : 20～12 : 50	受付
12 : 50～13 : 00	開会・挨拶
13 : 00～14 : 30	<p>講義 1 「音からひろがる子どもの世界」 ～保育の工夫で「音感受」を豊かにのばそう～</p> <p>東京家政学院大学 副学長 同大学現代生活学部児童学科 教授 吉永 早苗 氏</p>
14 : 30～14 : 40	休憩
14 : 40～16 : 10	<p>講義 2 「認定こども園をめぐる動向と課題」 ～質の充実と経営の安定に向けて～</p> <p>(株)保育システム研究所 代表取締役 吉田 正幸 氏</p>

### 【12月8日(木)】

10 : 00～10 : 30	受付
10 : 30～12 : 00	<p>講義 3 「保育力はチーム力」 ～同僚性を高めるために必要なリーダーの役割を考える～</p> <p>一般社団法人日本保育者支援協会 代表理事 新保 庄三 氏</p>
12 : 00～13 : 00	休憩（昼食）
13 : 00～15 : 00	<p>講義 4 「乳児保育の魅力と保育者の専門性」 ～保育が変わる子どもの見方～</p> <p>非営利団体コドモノミカタ 代表理事 井桁 容子 氏</p>
15 : 00～15 : 10	休憩
15 : 10～16 : 00	<p>講義 5 行政説明 厚生部こども家庭室子育て支援課 課長 川口 恭子 氏</p>

## 10. 参加申込

(1) 参加希望者は、下記専用サイトよりお申込みください。

申し込み受付期間：令和4年10月14日(金)～令和4年11月11日(金)

### 【参加申込 URL】

<http://www.mwt-mice.com/events/leader-toyama2022>

### 【QRコード】



### 【お申し込みに関する問合せ先】

「名鉄観光サービス（株）富山支店」

〒930-0004 富山市桜橋通り1-18 住友生命ビル1F

TEL 076-431-8056 FAX 076-431-2056

(2) 参加費の支払いについては、「名鉄観光サービス(株)富山支店」より、参加券・請求書を発行しますので、指定の振込み口座へ送金ください。(振込手数料は振込者負担)

## 11. 修了書の交付【中核リーダー及び専門リーダー、若手リーダー該当者】

全ての日程を受講した研修修了者には、修了証の交付を予定しています。

本研修は、施設型給付費等に係る処遇改善加算Ⅱに係る研修として実施するため、修了証の交付にあたっては、研修修了者の名簿(1※)を作成します。なお、研修修了者について、富山県、県内各市町村、及び他都道府県から照会がある場合、修了者の名簿記載情報を提供することがありますので、予めご了解願います。

(1) ※名簿記載事項：①保育士登録番号（受講希望者が保育士の場合に限る。） ②氏名・生年月日・住所 ③勤務先施設の名称・所在市町村名（現に保育所等に勤務している者に限る。） ④修了した研修分野 ⑤修了証番号 ⑥修了年月日

なお、虚偽又は不正の事実に基づいて修了証の交付を受けた場合等においては、研修の修了を取り消すこととなります。

(2) 研修会参加にあたっては、名簿作成に必要な、①保育士登録番号（受講希望者が保育士の場合に限る。）②氏名・生年月日・住所の提出をお願いします。

## 12. その他

会場の駐車場は台数に限りがありますので、車での来場はなるべく避け公共交通機関をご利用ください。

また、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、会場入場時の検温、手指消毒、マスク着用等にご協力ください。

## 13. 個人情報の取り扱い

参加申込書に記載された情報は、研修会の運営・管理の目的に限って使用し、本会「個人情報保護要領」に基づいて適切に取り扱います。

なお、申込受付等に関する業務を東武トップツアーズ(株)富山支店に委託し実施するため、情報を共有します。

## 14. 事務局

富山県保育連絡協議会

〒930-0094 富山市安住町5-21

富山県総合福祉会館（サンシップとやま）3階

TEL. 76-431-6727 FAX. 076-432-6064

E-mail : [hoikukyo@room.ocn.ne.jp](mailto:hoikukyo@room.ocn.ne.jp)

## \*\*\* 講師紹介 \*\*\*

### 講義 1

東京家政学院大学 副学長

同大学現代生活学部児童学科 教授 吉永 早苗（よしなが さなえ） 氏

主な経歴

岡山県出身。岡山大学教育学部中学校教員養成課程音楽教育専攻、岡山大学大学院教育学研究科音楽教育専攻、白梅学園大学大学院子ども学研究科博士課程修了。

修士課程修了後すぐに、ノートルダム清心女子大学家政学部児童学科に助手として採用。講師、助教授、准教授、教授、大学院教授を経て、2016年4月より岡山県立大学保健福祉学部保健福祉学科子ども学専攻教授・同大学院教授ののち、2018年4月より東京家政学院大学現代生活学部児童学科教授。2021年度より副学長。

単著に、『子どもの音感受の世界—心の耳を育む音感受教育による保育内容「表現」の探究』萌文書林 2016、『音からひろがる子どもの世界』ぎょうせい 2021

### 講義 2

(株)保育システム研究所 代表取締役 吉田 正幸（よしだ まさゆき） 氏

主な経歴

1957年4月生まれ。福岡市出身。大阪大学人間科学部卒業。

保育専門誌「遊育」代表取締役兼発行人、大妻女子大学大学院非常勤講師（保育マネジメント特論）。これまで、文部・厚生両省の総合施設に関する合同検討会議委員、文部科学省「新しい幼児教育の在り方に関する調査研究」企画評価会議委員、内閣府認定こども園制度の在り方に関する検討会委員等を歴任。現在、厚生労働省子ども・子育て支援推進調査研究事業企画評価委員、内閣府子ども・子育て支援システム標準化検討会座長等のほか、自治体の子ども・子育て会議で委員長等複数努める。NHK「クローズアップ現代」「ナビゲーション」「視点・論点」のゲスト解説等に出演。

主な著書 「選ばれる園になるために～変革のビジョンと実践」（世界文化社、2013）「認定こども園の未来～保育の新たな地平へ」（フレーベル館、2016）など

### 講義 3

一般社団法人日本保育者支援協会 代表理事 新保 庄三（しんぼ しょうぞう） 氏

主な経歴

一般社団法人日本保育者支援協会代表理事。子ども総合研究所所長。社会福祉法人土の根会理事長。武蔵野市保育総合アドバイザー他、各地自治体で保育アドバイザーとして、研修・相談活動に従事。共編著に園力アップ Series 1 『保護者支援・対応のワークとトレーニング』、同2 『保育力はチーム力』、同3 『重大事故を防ぐ園づくり』他。

### 講義 4

非営利団体コドモノミカタ代表理事 乳幼児教育実践研究家 井桁 容子（いげた ようこ） 氏

氏

主な経歴

1976年4月から2018年3月まで保育実践研究施設の東京家政大学ナースリールームに42年間勤務し、東京家政大学非常勤講師も務め、保育の実践及び保育者養成に関わりながら研究に従事。2018年4月よりフリーとなり乳幼児教育実践研究家として、「非営利団体コドモノミカタ」代表理事、「保育の根っこを考える会」主宰などを務める。

保育実践の場から抽出した子どもの本質、質の高い保育の在り方について数多くの実践研究や講演、保育・子育て関係著書多数を執筆。また保育コンサルティング、ワークショップ、メディアにおいては、NHK Eテレ「すくすく子育て」助言者「いないいないばあ」監修、そのほか保育DVD制作、子どもと大人向け音楽CDプロデュースするなど、日本の子どもが置かれる環境の質の底上げのために幅広く活動中。2020年11月に育児雑誌編集長が選ぶ『第13回ペアレンティングアワード』の文化人部門を受賞。